

かみさと



学校教育目標

豊かな心もち
他のために行動できる子
やさしく かしく
たくましく

㊦んがえて行動 ㊦んなにあいさつ

㊦そい合って働く ㊦もだちを大切に

さいたま市立上里小学校 学校だより

令和4年3月1日(火) 3月号

発行者 校長 梶山 崇 〒339-0006 さいたま市岩槻区上里2丁目2番地 TEL048-794-2316

学校評価アンケートの結果等について

校長 梶山 崇

3月を迎えます。三寒四温と言われるように春のような暖かい日と冬に逆戻りしたかのような寒い日もありますが、季節は確実に春に向かっていきます。

さて、今月は11月に保護者のみなさまからご協力いただきました学校評価保護者アンケートの結果等についてご報告させていただきます。保護者のみなさま全体のお考えの傾向を伺うということで分析し、今後の教育活動に活かしていきたいと考えております。アンケートへのご協力をありがとうございました。

はじめに、今年度の学校評価アンケートをお願いするにあたり、大きな変更点が1つありました。令和2年度までは、児童1名につき1部アンケートをお願いしておりましたが、今年度からはご家庭で1部とさせていただきます、学校の体制・対応について評価いただくものとさせていただきます。

次に、結果について一部紹介させていただきます。保護者アンケートの中で達成率が一番高かった項目は、「子どもには、身近な人や友だちに対して、思いやりの心が育っている」でした。これは昨年度も達成率が一番高い項目でした。お子さんのことを何よりもよくご存知である保護者のみなさまからの評価ですので、ありがたく思います。学校生活においても思いやりのある行動がたくさん見られますので、引き続き見守りたいと思います。次に高かった項目は「子どもは、学校へ行くのを楽しみにしている」「子どもに、健康や安全に気を付ける意識や態度が育っている」です。学校へ行くのを楽しみにしているのは教職員にとって何よりの喜びです。引き続き、子どもたちが笑顔で学校に登校できるよう教育活動の充実を図ります。また、健康や安全については、手洗い・うがいなどが子どもたちに浸透している様子が伺われます。また安全面では、子どもたちは危険なものが校庭に落ちていると教員に知らせたり、校庭でけがをした子がいると周りの教員に声をかけたり、保健室まで案内したりする場面を多く見ました。これからも励ましながら、健康・安全の大切さを指導していきたいと思っております。

なお、「よくあてはまる」「あてはまる」の数値の合計が昨年度を上回ったのは、「子どもは、進んで読書をする習慣が身についている」の1項目でした。ただ達成率については43%と昨年度より3%の上昇となったものの、まだまだ課題は残ります。学校だより11月号で紹介させていただきましたが、子どもたちは読書が好きで、学校図書館に喜んで通う姿が見られますので、今後も読書好きな子どもをばぐむための指導・支援をしていきます。また、今年度は図書ボランティアさんによる読み聞かせも行っていました。(ただし、新型コロナウイルス感染症の状況により、2月より中止とさせていただきます)読み聞かせは読書好きな子どもをばぐむのに大切な要素です。図書ボランティアのみなさま1年間ありがとうございました。

一方、達成率の低かった項目は先述した「子どもは、進んで読書をする習慣が身についている」「子どもは、テレビを見たりゲームをしたりする時間を決めて、それを守っていますか」「学校は、いじめに対して迅速に、かつ適切に対応している」でした。特に学校のいじめ対応についての評価についてはご指摘を真摯に受け止めてまいりたいと思います。裏面には今年度実施させていただいた学校評価アンケート(児童、保護者、学校評議員等)を載せております。ご参照いただけましたら幸いです。

最後に、各評価項目の達成度が低下した原因の1つに担任の授業を見たり、担任と面談したりする機会がほぼなかったことが挙げられると思います。個人面談については、2学期初旬に全家庭を対象に予定しておりましたが、政府による埼玉県への緊急事態宣言とハイブリット授業の開始のため、全家庭の保護者の方に学校にお越しいただくことをやめて、希望者のみとさせていただきます。学校としましては新型コロナウイルス感染症感染拡大防止を最大の課題ととらえ、保護者公開行事はすべて外(校庭、中庭)で実施しました。ただ、その対応が保護者のみなさま全員に満足のいくものではなかったことも十分に認識しております。令和4年度は、すでに通知を发出しておりますが、感染防止に取り組みな

がら実施可能な授業参観を4月下旬に予定しております。

2月16日(水)には第2回学校運営協議会準備委員会が行われ、出席された方々から、①児童のあいさつの現状について(以前よりもよくなっている)②学校と各種団体の連携の必要性について③児童の読書量を増やすための工夫④教師の児童への指導、支援、声かけについて⑤安心メールのさらなる活用について等のご意見をいただきました。次年度の学校経営の参考とさせていただきます。

保護者のみなさまには今年度の上里小学校のすべての教育活動へのご支援に感謝申し上げますとともに今後ともより一層のご支援をよろしくお願い申し上げます。